



年最初の取り
組みとして、

昨年の環境教育プロ
グラム開発講座の
なかでアイディア
の出た、的場での紙

ひずるしい鎮玉 NEWS

復活！鎮玉和紙をつくろう！

すきをプログラム化し、1月22日(日)に的場・四方浄公民館にて、「復活！鎮玉和紙をつくろう」を開催しました。

浜松市の街中からはもちろんのこと、名古屋など愛知県から6名を含めて、計20名にご参加いただくことができました。

紙漉きは、的場で最後まで紙漉きをされていたお宅の現当主で、最近、紙漉きを復活させた太田和好さんに講師をお願いしました。ひずるしい鎮玉のメンバーの案内



で、かつて紙漉きが行われていた的場を歩きました。その後、公民館に戻り、太田さんに、実物を使った和紙の原料となる植物の説明から、和紙ができるまでの工程、紙を漉く際のコツなどをわかりやすく解説していただきました。

参加者のみなさんは、自分の漉いた紙に、用意された押し花や押し葉をふんだんに使って、自分だけのオリジナル和紙作りを楽しんでいました。

参加者からは、「消えてしまいつつある昔からの文化を広め伝えていくのはとてもいい試みだと思っし、参加者としても面白かったです」など、全員の方が「大変良かった」と好評で、また企画をしたと考えております。太田和好さん、ありがとうございました。



活動日報

2016年12月

- ◆ 5日 平成28年度 第9回理事会
- ◆ 9日 移住希望者相談対応
- ◆ 17日 【農】花竹収穫
- ◆ 18日 【農】花竹出荷
- ◆ 18日 【里】ゆるはま第2弾！

「ひずるしい鎮玉の皆さんとつくる！
里山の恵みでリース作り」



2017年1月

- ◆ 10日 平成28年度 第10回理事会
- ◆ 22日 【川】復活！鎮玉和紙をつくろう！
- ◆ 25日 移住希望者相談対応

2017年2月

- ◆ 6日 平成28年度 第11回理事会
- ◆ 8日 まちづくりスクール in 里山 発表
- ◆ 12日 【川】田沢ビオトープづくり



12月18日(土)に、
浜松市市民協働センター主催のイベント「ゆるはま第2弾！「ひずるしい鎮玉の皆さんとつくる！里山の恵みでリース作り」が開催されました。今回は、講師ということで、鎮玉で集めた蔓や枝物、松ぼっくりなどを軽トラに満載して出かけました。材料が余ると思っていたのですが、参加された親子18名が楽しんで、そうに何個もつくられて、持参した材料をすべて使っていたいただきました。今年11月にも曳馬協働センターでも講座を行う予定です。



ひずるしい鎮玉 NEWS 第23号 3月1日

*発行 特定非営利活動法人ひずるしい鎮玉

〒431-2535 静岡県浜松市北区引佐町四方浄78番地の9

TEL 053-544-1045 FAX 053-544-1046 E-mail info@shizutama.jp

*発行人 石野好弘(理事長)